

感性フォーラム

～ 鮮やかな人生を歩むための
原点発見セミナー～

本来的自己の追求により、自分に秘められた力に気づく

開催趣旨

『感性フォーラム』とは

- ・本来的自己の追求により、自分自身に秘められた力に気付く
- ・困難に立ち向かう勇気とエネルギーを獲得する
- ・現状を打破する実践力を養う
- ・新たな夢を発見し、新たな行動の決断をする
- ・感性を磨き、自分自身の原点を発見する

ことを狙いとしています。

『感性フォーラム』とは、“心のふれあいと感性のダイナミズム”を体験する訓練です。本来、一人ひとりが持っている真の“感性”をみがき、本当の自分を取りもどし、自信にあふれた活き活きとした人生を歩むための原点発見の訓練です。

この訓練では、グループのダイナミズムを使いながら、本来的自己の追求をしていきます。セッションを進めていく中で、集中力を高め、周りの人に自分を照らし合わせながら、自ら気づいていく、気づきのセミナーです。

世俗から隔絶した時空の中で、自らの内からこみ上げてくる力によって、本当の躍動や勇気、悲しみや愛を頭ではなく体で感じ取っていただきます。

自分とは誰か、生きるとは何かを体験的に突き詰めると共に、未来に向けた人生のデザインをしていきます。本当の躍動や勇気、悲しみや愛を体感することにより、自己の持つエネルギーを最大限に引きだし、明るく、積極的で、素直な自分になり、目標に向かって困難に立ち向かう勇気を得ることが出来ます。

“知”や“理”を優先させる現代人は一方で“感受性微弱症”にかかり、心から喜怒哀楽の情さえ表現できないことに気づき愕然としますが、この薄れかけた心の叫びを感じたままに“いま”“ここ”で表現できる自分づくり、そして自己の持つ真のエネルギーを最大に発揮できる“体質づくり”を目指しています。

感性とは一言でいえば紛れもない自分と言うことです。本当の自分に出逢うことにより、人ともまた新たな出逢いと心のふれあいが生まれます。

林敏之のラグビー体験に、アメリカの行動科学・禅・東洋哲学を融合させて、『感性フォーラム』が生まれました。

開催概要

■日程

第131回	2016年	5月19日(木)～	22日(日)
第132回	2016年	6月30日(木)～	7月3日(日)
第133回	2016年	9月8日(木)～	11日(日)
第134回	2016年	11月17日(木)～	20日(日)
第135回	2017年	1月19日(木)～	22日(日)
第136回	2017年	3月9日(木)～	12日(日)

※初日午後スタート、最終日は10時頃解散予定

■受講料(宿泊・食事代含む)

1名様 160,000円(税別)

■会場

【神戸開催】六甲山YMCA(神戸市灘区六甲山町北六甲 875)

※お申し込みの際は、裏面の申込書をFAXまたはE-mailください。

講師プロフィール



林 敏之

1960年2月8日徳島生まれ。愛称「MARU」。異名は「壊し屋」中学時代よりラグビーをはじめ、同志社大学一神戸製鋼で活躍。日本代表を13年間つとめ、38キャップを得る。神戸製鋼の7年連続日本一にも貢献。

オックスフォード大学留学中にケンブリッジ大学との定期戦(バーシティー・マッチ)に出場して「ブルー」の称号を獲得。01年、オックスフォードの歴代ベストメンバーに選ばれる。世界選抜でもプレー。同志社大学・神戸製鋼・日本代表ではキャプテンもつとめた。

1989年に山でもり訓練を体験し、行動科学、禅、東洋哲学に目覚める。

2006年NPO法人ヒーローズを設立。理事長を経て会長に就任。心のふれあいを大切に感性開発の道を求めて活動している。

著書:「楯円球の詩」(ベースボールマガジン社)「いまを生きるための教室 今ここにいるということ」(角川文庫、共著)等

林敏之からのメッセージ

～感性を研ぎ澄まし、鮮やかな自分で、鮮やかな人生を生きましよう～

体の中から湧き上がってくる様な、感動(ときめき)を忘れていませんか?湧き上がってくるもの、飾れないものこそ真実です。人間がどう生きたかは何にどうときめいたか(湧き上がってくるもの)で決まります。理性的に「こうしなくちゃいけない」というのは力にはなりません。「こうしてたくてしたくてたまらないんだ」というそんな思いは、感性の中から湧いてくるのです。湧いてくるものがあってこそその人生です。フォーラムで感動(湧き上がる)体験をし、感性を磨き、自分に秘められた力や可能性に気づき、夢を描き行動の決断をしましょう。

オーナー・経営者・管理職・幹部候補生……等、現状を打破破したい人・感動体験したい人・生き生きと自分らしい人生を送りたい人・心のふれあいをしたい人・一皮剥けたい人・鮮やかに生きたい人に御受講いただきたいフォーラムです。

感性フォーラム

～ 鮮やかな人生を歩むための
原点発見セミナー～

本来的自己の追求により、自分に秘められた力に気づく

開催趣旨

『感性フォーラム』とは

- ・本来的自己の追求により、自分自身に秘められた力に気付く
- ・困難に立ち向かう勇気とエネルギーを獲得する
- ・現状を打破する実践力を養う
- ・新たな夢を発見し、新たな行動の決断をする
- ・感性を磨き、自分自身の原点を発見する

ことを狙いとしています。

『感性フォーラム』とは、“心のふれあいと感性のダイナミズム”を体験する訓練です。本来、一人ひとりが持っている真の“感性”をみがき、本当の自分を取りもどし、自信にあふれた活き活きとした人生を歩むための原点発見の訓練です。

この訓練では、グループのダイナミズムを使いながら、本来的自己の追求をします。セッションを進めていく中で、集中力を高め、周りの人に自分を照らし合わせながら、自ら気づいていく、気づきのセミナーです。

世俗から隔絶した時空の中で、自らの内からこみ上げてくる力によって、本当の躍動や勇気、悲しみや愛を頭ではなく体で感じ取っていただけます。

自分とは誰か、生きるとは何かを体験的に突き詰めると共に、未来に向けた人生のデザインをしていきます。本当の躍動や勇気、悲しみや愛を体感することにより、自己の持つエネルギーを最大限に引きだし、明るく、積極的で、素直な自分になり、目標に向かって困難に立ち向かう勇気を得ることができます。

“知”や“理”を優先させる現代人は一方で“感受性微弱症”にかかり、心から喜怒哀楽の情さえ表現できないことに気づき愕然としますが、この薄れかけた心の叫びを感じたままに“いま”“ここ”で表現できる自分づくり、そして自己の持つ真のエネルギーを最大に発揮できる“体質づくり”を目指しています。

感性とは一言でいえば紛れもない自分と言うことです。本当の自分に出逢うことにより、人ともまた新たな出逢いと心のふれあいが生まれます。

林敏之のラグビー体験に、アメリカの行動科学・禅・東洋哲学を融合させて、『感性フォーラム』が生まれました。

開催概要

■日程

第133回 2016年 9月 8日(木)～ 11日(日)

第134回 2016年10月13日(木)～ 16日(日) 熱海開催

第135回 2016年11月17日(木)～ 20日(日)

※初日午後スタート、最終日は10時頃解散予定

■受講料(宿泊・食事代含む)

1名様 160,000円(税別)

■会場

【神戸開催】六甲山YMCA(神戸市灘区六甲山町北六甲 875)

【熱海開催】自然庵(静岡県熱海市泉415番地43)

※お申し込みの際は、裏面の申込書をFAXまたはE-mailください。

講師プロフィール



林 敏之

1960年2月8日徳島生まれ。愛称「MARU」。異名は「壊し屋」中学時代よりラグビーをはじめ、同志社大学一神戸製鋼で活躍。日本代表を13年間つとめ、38キャップを得る。神戸製鋼の7年連続日本一にも貢献。

オックスフォード大学留学中にケンブリッジ大学との定期戦(バーシティー・マッチ)に出場して「ブルー」の称号を獲得。01年、オックスフォードの歴代ベストメンバーに選ばれる。世界選抜でもプレー。同志社大学・神戸製鋼・日本代表ではキャプテンもつとめた。

1989年に山でもり訓練を体験し、行動科学、禅、東洋哲学に目覚める。

2006年NPO法人ヒーローズを設立。理事長を経て会長に就任。心のふれあいを大切に感性開発の道を求めて活動している。

著書:「楯円球の詩」(ベースボールマガジン社)「いまを生きるための教室 今ここにいるということ」(角川文庫、共著)等

林敏之からのメッセージ

～感性を研ぎ澄まし、鮮やかな自分で、鮮やかな人生を生きましよう～

体の中から湧き上がってくる様な、感動(ときめき)を忘れていませんか? 湧き上がってくるもの、飾れないものこそ真実です。人間がどう生きたかは何にどうときめいたか(湧き上がってくるもの)で決まります。理性的に「こうしなくちゃいけない」というのは力にはなりません。「こうしなくて良かったたまらないんだ」というそんな思いは、感性の中から湧いてくるのです。湧いてくるものがあってこそその人生です。フォーラムで感動(湧き上がる)体験をし、感性を磨き、自分に秘められた力や可能性に気づき、夢を描き行動の決断をしましょう。

オーナー・経営者・管理職・幹部候補生……等、現状を打破したい人・感動体験したい人・生き生きと自分らしい人生を送りたい人・心のふれあいをしたい人・一皮剥けたい人・鮮やかに生きたい人に御受講いただきたいフォーラムです。